

## 現況報告書でよく見られる誤り一覧 (R4. 4. 1)

厚生労働省社会・援護局  
福祉基盤課法人経営指導係

毎年「財務諸表等電子開示システム」に届出いただいている現況報告書について、特に間違いの多い箇所をまとめましたので、入力のご参考としていただきますようお願いいたします。なお、本一覧は必要に応じ更新予定です。

### 法人区分関係

- ・ 1. (5) 法人区分について、社会福祉協議会でないのに社会福祉協議会の会計区分を用いている、またはその逆

### 評議員

- ・ 2. (1) 評議員定員について、定款に7名以上と定めているにも関わらず、7名未満を入力している
- ・ 2. (3-1~3-7) 評議員の氏名等について、実際には7名以上選任されているにも関わらず、7名以上入力していない

### 会計監査人

- ・ 会計監査人を設置するとして定款に定めていないにも関わらず、5. (1-1) に会計監査人の氏名を入力している（監事や顧問会計士等の氏名を入力している）

### 母子生活施設関係

- ・ 母子生活施設及び婦人保護施設であるにも関わらず住所が公表されている（11. ①-3 で「母子生活支援施設」及び「婦人保護施設」を選択していない）

### 地域における公益的な取組

- ・ 「地域における公益的な取組」を実践しているにも関わらず、11-2 への記載がなされていない

### 専門家の支援

- ・ 「会計監査及び専門家による支援等について」（平成29年4月27日社援基発0427第1号）に定める専門家の支援等を行っていないにも関わらず、14に入力している